

茨城県在住

- 1931 東京都生まれ
- 1952 通商産業省大臣官房渉外課勤務(-54)
- 1953 青山学院大学第2文学部英米文学科中退
- 1954 通商産業省工業技術院産業工芸試験場勤務(-67)
- 1960 岡本太郎、山口勝弘、毛利武士郎等と集団現代彫刻を結成
- 1963 シカゴ美術館附属美術大学に留学(-64)
- 1966 ヒューストンファイン・アートミュージアム付属美術学校講師として渡米(-68)
- 1968 カリフォルニア大学ロサンゼルス校の客員教授(-70)
- 1972 武蔵野美術大学 非常勤講師(-75)
- 1976 コロラド州立大学およびミネソタ大学客員教授として渡米(-77)
- 1979 筑波大学芸術学系教授(-94)
- 1994 長崎大学大学院専任教授(-96)
- 2001 International Sculpture Conference at Pittsburgh, U.S.A.
- 2003 金沢美術工芸大学大学院専任教授(-2009)

主な個展

- 2020 「篠田守男-Subconscious-」 | 碌山美術館 長野
- 2019 「篠田守男彫刻展」 | アートスペース羅針盤 東京
- 2018 「Tension and Compression」 | TEZUKAYAMA GALLERY 大阪
- 2016 「篠田守男展」 | ギャラリーうちやま 東京
- 2014 「Tension, Compression and Gravity」 | ギャラリーヤマキファインアート 兵庫
「WALL」 | KOKI ARTS 東京
「篠田守男 彫刻展」 | アートスペース羅針盤 東京
- 2013 「重力の恩寵浮遊するかたちのエッセンス」 | 西脇市岡之山美術館 兵庫
- 2012 「個展」 | パンタグラフ 神奈川
- 2001 「個展」 | F イギリス(ロンドン)
- 1999 「個展」 | 松田美術 東京
- 1992 「Part II 新作展」 | 桜画廊 愛知
- 1991 「個展」 | Mギャラリー 東京
「篠田守男ドキュメント展」 | ヤマギワ六本木インスピレーション 東京
- 1972 「個展」 | 南天子画廊 東京
- 1967 「個展」 | Kiko Gallery アメリカ(ヒューストン)
- 1963 「個展」 | Guild-Hall Gallery アメリカ(シカゴ)

主なグループ展、イベント、他

- 2018 「メタルフェティッシュ[金属造形]」| 日本橋高島屋6階 美術画廊X 東京
- 2017 篠田守男×明和電機展「FLOATING INDUSTRY -空飛ぶ工場-」|AWAJI Cafe & Gallery 東京
- 2006 「フェルメール作家展」| 石川(金沢)
- 「北ビワコ現代美術展2006」| 北ビワコホテル グラツィエ・ギャラリー 滋賀
- 2005 「グループ展」| ギャラリーおいし 福岡
- 2000 「体感アート・ランド:手で見ると彫刻展Part II」| 秋田市立千秋美術館 秋田
- 1992 第4回朝倉文夫賞受賞記念「篠田守男展」| 松坂屋上野店 東京
- 1991 「現代日本美術の動勢」| 富山県立近代美術館 富山
- 1984 パネルディスカッション「現代彫刻の可能性」J・ティンゲリー、東野芳明等と| 滋賀県立近代美術館 滋賀
- 1983 「現代美術の動向2 1960年代多様化への出発」| 東京都美術館 東京
- 「現代日本美術の展望立体造形」| 富山県立近代美術館 富山
- 1982 「1st International Shoebox Sculpture Exhibition」| 作品出品および国際審査員(The Art Museum and California State University at Long Beachほかアメリカ各地10の美術館を巡回)
- 1981 「日本近代彫刻の展開:開館30周年記念第二部」| 神奈川県立近代美術館 神奈川
- 1976 「第2回シドニー・ビエンナーレ展」| Art Gallery of NSW オーストラリア
- 1973 「第5回日本芸術大賞展」| 伊勢丹 東京
- 「Japan Exhibition」| ルイジアナ近代美術館 デンマーク(コペンハーゲン)
- 1970 「1.2miles-Performance」| モハーヴェ砂漠 アメリカ(カリフォルニア)
- 1967 「International Sculpture Exhibition」| メキシコ国立自治大学 メキシコ
- 1966 「第33回ヴェネチア・ビエンナーレ展」| ヴェネチア・ビエンナーレ 日本館 イタリア
- 1965 「The New Japanese Painting and Sculpture」| ニューヨーク近代美術館 他
- 1964 「第1回長岡現代美術館賞展」| 長岡現代美術館 新潟
- 1963 「彫刻の新世代」| 東京国立近代美術館 東京
- 1960 「第1回集団現代彫刻展」| 西武百貨店 東京(-62)

受賞歴

- 2000 アメリカ国際彫刻センター優秀彫刻教育者賞
- 1992 朝倉文夫賞
- 1975 第2回彫刻の森美術館大賞展, 大賞
- 1973 第1回彫刻の森美術館大賞展, 優秀賞
- 第4回中原悌二郎賞, 優秀賞
- 1966 第9回高村光太郎賞(「テンションとコンプレッション」の連作により)
- 1965 宇部市野彫刻美術館・第1回現代日本彫刻展、神奈川県立近代美術館賞
- 1956 第6回モダンアート展, 新人賞